

リニューアルモデル
電動自走式ジョークラッシャ

NE200J



機能性を誇る

油圧緩衝機構付

用途

- 岩石、コンクリート廃材、アスファルト廃材
- 砕石工場、リサイクル工場など
- 解体現場、土木工事現場

Dendoman (デンドマン) の誕生

機械の購入費（イニシャルコスト）だけではなく、燃料費・維持管理費（ランニングコスト）などを含め、廃棄に至るまでの生涯費用（ライフサイクルコスト）をトータル的に検討し、メインの破碎システムに電気駆動方式を採用しました。

動力のエネルギー効率が良く、メンテナンスが容易化され、トラブル時もスピーディな対応を可能とした電動自走式シリーズ Dendoman が誕生しました！

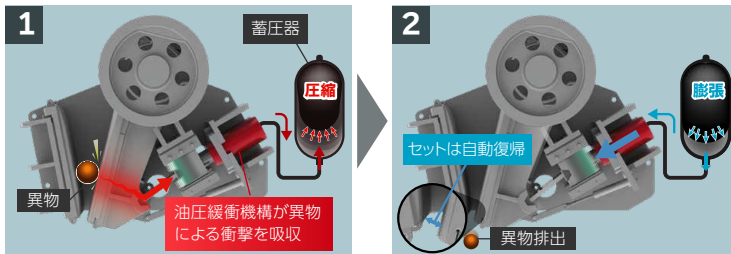
※「Dendoman」は、株式会社中山鉄工所の電動自走式シリーズの総称です。

 **Nakayama**

充実した装備

油圧緩衝機構 **NEW**

■ 異物混入時



万が一、異物を噛み込んだ時は油圧緩衝機構が衝撃を吸収し、クラッシャを保護します。検知された異物は排出され、セットは自動復帰します。

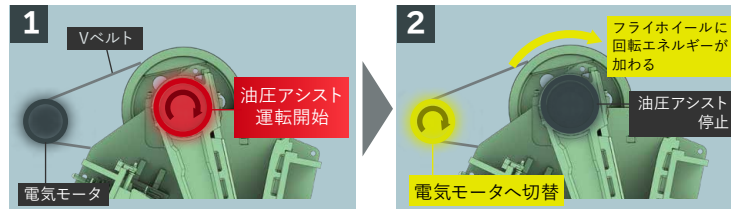
また、クラッシャを停止させ、次工程に異物を流さない方法も選択することが可能です。

※説明用イメージです。 ※一部、形や大きさによっては排出できない場合もあります。

油圧アシスト装置 **特許取得**

■ 起動時

▶ スマートスタートで燃費低減



大きなトルクが必要な起動時は、油圧アシスト装置で運転し、フライホイールへ回転エネルギーを蓄積後、効率が良い電気モータへ切り替えます。

起動トルクに縛られず小さな電気モータを選定することができるので、燃費低減につながります。

■ 閉塞時

破砕室内に原料が閉塞した時はアシスト装置で排出します。電気モータの保護だけでなく、復旧作業も安全かつ、短時間に行うことができます。



N-Link (IoT遠隔管理システム)

■ N-Linkの特徴

機体の状態から稼働状況まで、遠隔で管理できます。トラブル時なども当社カスタマーサポートより機体状態を確認することができるため、スピーディーな対応を可能にしました。

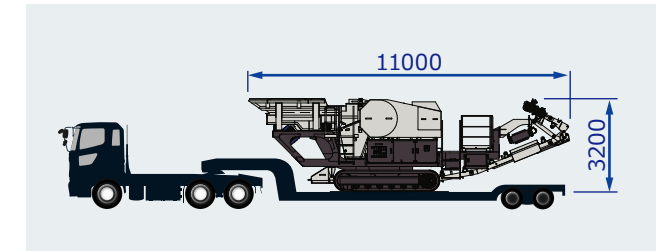
▶ グリーンボックス (データ収集装置)

電源を入れた瞬間から電源を切るまで、電流・圧力等、機械の状態をチェックし、記録する為、トラブル発生時のデータを確認することで異常の原因を素早く発見することが可能です。

また、各 부품の交換履歴も残すことができ、交換時期を把握することができます。

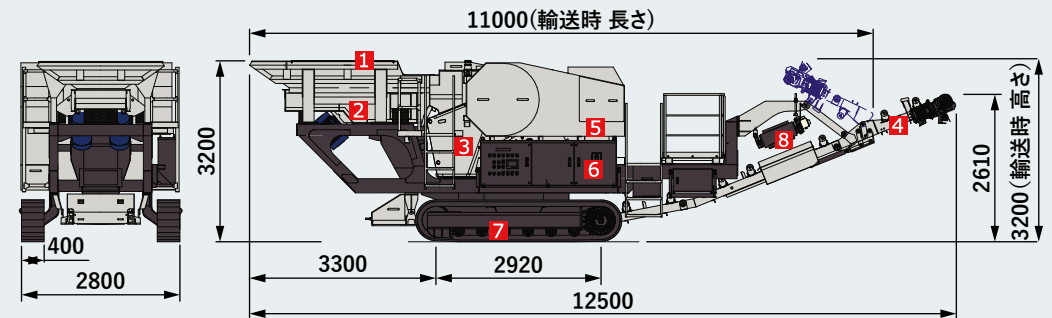
分解せずに運搬が可能

本機は分解せずに運搬が可能のため、現場に着けばスピーディーに稼働することができます。据付け時間も大幅に短縮できるため作業効率が上がります。



外形図

各部の名称 ① 原料ホッパ ② グリズリフィーダ ③ ジョークラッシャ ④ ベルトコンベヤ ⑤ 油圧ユニット
⑥ 制御盤・動力盤 ⑦ クローラ ⑧ 磁選機(オプション)



仕様・処理能力表

型式	ジョークラッシャ		グリズリフィーダ		標準 処理能力 (t/h)	最大供給寸法 厚さ×幅×長さ (mm)	総質量 (t)
	型式	供給口寸法 幅×開き(mm)	型式	トラフ寸法 幅×長さ(mm)			
NE200J	RC3624H	900×550	GFT926HA	900×2600	40~200	450×850×750	27

■ 処理能力は、原料の質、投入塊、粒度により異なります。 ■ アスファルト破砕の時は排出間隔を広くしてご使用下さい。

■ 本機は仕様・寸法などは改良のため予告なく変更することがあります。

安全に関するご注意：正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「マニュアル」をお読みください。(注)当社に断り無く、本書に記載された事項、図面を転載しての使用はご遠慮下さい。